



概要

氏 名 宇都宮 章吾 (うつのみや しょうご)
住 所 阿蘇郡南小国町満願寺3744-3
電話番号 0967-44-0704
主な活動地 南小国町

高校在学中から天文学に興味を持ち始め、天文同好会に所属。星の美しさに魅せられ、二十有余年、天体観測及び研究に打ち込んできた。自宅に手製の天文台を作り気象条件が許す限り、午前三時から五時までは東の空を、夕方七時から九時までは西の空の観測をしている。

長年の地道な観測活動が実を結び、平成九年十月三日に、本県初の新彗星単独発見に成功した。この日、午後十時過ぎ、北天のケンタウルス座の方角に、肉眼では見えない約十等級の明るさの新彗星を口径十五センチの双眼鏡で発見。同月五日に再度確認し、所属する東亜天文学会に報告。これが国際天文学連合から新彗星「1997T1」と認定され、「宇都宮彗星」と命名されたのである。

自宅の天文台を地元の人々に開放して観測会を開いたり、宇宙のロマンを伝える講演を小学校で行うなど、地域に密着した地道な活動にも取り組んでいる。

これまでの活動歴

- ・ 昭和五十年 「佐藤彗星」の発見
- ・ 昭和六十二年 「熊本天文同好会」に所属
- ・ 平成元年 「星の広場」に所属
- ・ 平成七年 「アビコ彗星」再発見
- ・ 平成九年 新彗星発見、「宇都宮彗星」と命名される